

あまうが通信

第142号 令和5年11月21日発行

あまうが(アモーガ)とは真実

発行所 ひょうたんでら融通尊寺 〒651-0093 神戸市中央区二宮町4-8-14

電話078-221-5136

発行人 住職 宇喜多 智弘(うきた ちこう) メール yuzusonj@gmail.com

FAX 078-221-9256

HP <https://www.yuzusonji.or.jp> 携帯 090-1480-4400

開運厄除け特集号



せつぶん え

節分会 令和6年2月3日(土曜日)

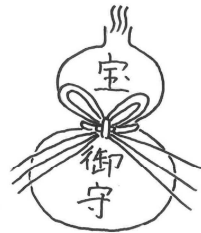
午前8時から午後8時までご自由に参拝なさって下さい。開運厄除け甘酒を無料接待申し上げます。ご希望の方は御守護を授かったり、星祭りなどの御祈禱や、お加持を申し込む事が出来ます。

《御守護の種類は?》

瓢箪守護…五百円(融通守護の本体で家で安置、置くだけで家族全員安心です。初回のみ千円のお厨子=ケースを購入してください。お厨子は次回からも使い続けられます。御守護はすべて1年で受け替えてください。瓢箪守護には肌守護が1体つきます)



はだまもり
肌守護
長さ6cm



おずし
御厨子
高さ15cm

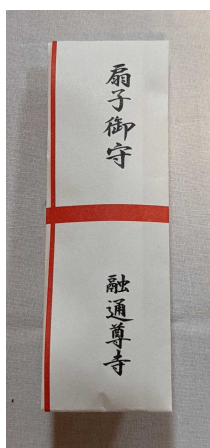


ひょうたんまもり
瓢箪守護
高さ約13cm前後

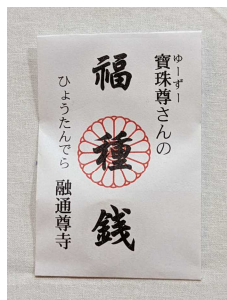
肌守護…五百円(瓢箪の模様入。肌身離さず財布などにいつも入れておく)

扇子守護…三千円(人との交渉、競争、入院、手術、受験、面接、お見合いなどの時に携帯する)

福種銭…五十円(新しいスタート、商売の元手などに混ぜて使うと、万倍になって還ってくる)



せんすまもり
扇子守護長さ11cm



たねせん
福種銭長さ9cm

お参り出来ない方で御守護を御希望の方には、郵送させていただきます。

郵送の申込は、同封の黄色い《御守護郵送専用申込書》を使い、手渡し、郵送、Fax、電子メールなどで申し込みしてください。✕切1月25日

節分以降1週間をめどに発送させていただきます。送金方法は星祭と同じです。

※2月3日節分会にお参りされる方は、御守護の事前申込はならず、当日お受けください。

ほしまつり 開運星祭のご案内

生きておられる方の開運厄除けを弘法大師の宿曜経というお経にのっって御祈禱致します。

申し込み方法は、同封の申し込み書に申込人の郵便番号・住所・氏名・電話番号と、御祈禱してほしい人の名前(ふりがな付きで)と令和6年の数え歳(同封の暦と早見表で調べて下さい)を書いて手渡し、郵送、Fax、電子メールなどで申し込みしてください。**出来れば年内に申し込んでください。**

星祭御祈禱料は、例年、5百円以上、千円以上、3千円以上、1万円以上が目安です。事前送金される方は同封の郵便振替用紙を利用されますと安くて確実です。その場合、振替用紙の通信欄には申込内容を書かずに、申し込み書を別の封筒で郵送してください。御祈禱料を2月3日に手渡しされる方は、申し込み書のみ先に送ってください。**郵便振替・現金書留で送金された場合は、お手元のお控えを、受け取り通知に代えさせていただきます。**

星祭御祈禱札は、申し込まれた方に一人一体ずつお渡し致します。2月3日の節分会には朝8時から夜8時まで自由に参拝できますので、星祭りを申し込まれた方はその時「星祭り受付」で名前を言ってお札を受け取ってください。当日お参りできない方へは後日郵送致します。お札は神棚か仏壇におまつりしても良いし、各人が寝る部屋の天井か鴨居などに貼っても良いです。カバンなどに入れてお守りにもなります。去年までの古いお札は融通尊寺に納めてください。

よく ゆ 開運厄除け特別浴油祈願受け付け中

厄年などで特に気になる方は、融通さんの浴油祈願を申し込み受付致します。御祈禱期間は、1月19日の夜から1月26日の朝までの21座なので、**必ず1月12日までに申し込んでください。**同封の星祭申し込み書の記入欄を2行使い、星祭り申し込みと同じ要領で、氏名と数え年を書き、『浴油祈願』と記入し『願い事』も書いて下さい。お札は2月3日に授与致します。

浴油祈願料は、1万円(浴油祈願を申し上げます)か、5万円(21座の浴油祈願を申し上げます)です。送金方法やお札の受け取り方法は星祭と同じですが、2月3日にお参りされる事をおすすめします。厄年は厄が、お役目、約束、飛躍、妙薬、ご利益に、変じ福をもたらしませう。

言の今
葉の月

◎たった今、ごきげんさんでいることが、未来のごきげんさんを創る

令和6年 2月17日(土曜)2時 写経写仏会 2月25日(日曜)3時 法話会
いつからでも誰でも参加大歓迎無料です。



よくある質問

問、なぜ、ひょうたんでら とよばれるのですか？

答、太閤さんの千成り瓢箪にちなむ、瓢箪(ひょうたん)を、御守として、おさづけ 授与 するお寺だからです。ひょうたんに融通さんを祈り込んであるので ひょうたんでら融通尊寺と愛称されています。

祈願をするコツはその願いが、すでに叶ったと想って、ひたすら『有難う御座います!』と、お礼する事です。毎日お日さまは昇る。これを当たり前だと思ふか、有り難いと思ふか。どちらに思ふのも、各自の自由です。無理に思ふのはかえって苦しくなりますよね。難しいツボです。合掌九拝